



ゴールドマン・サックス可能性示す 原油価格さらなる上昇へ

【ニューヨーク】米国の金融企業ゴールドマン・サックスは1月31日、原油価格が今後、さらに上昇する可能性があることを明らかにした。

同社は、OPEC（石油輸出国機構）プラスが減産を実施するなか、需要が平均530万バレル/日増加し、市場が2021年上半期（1～6月）前回の50万バレル/日の予想を上回り、90万バレル/日の供給不足になるとの見解を発表。市場の供給不足から、ベンチマークのブレント原油価格が7月までに、バレル65ドルに達する見通しを示した。

同社当局筋は「需要が春に増加するため、OPECプラスの協定が市場の急速なタイト化に貢献するだろう」と話している。

ブレント7月までに
65ドル



OPECプラス、3月は減産維持へ その後緩和も ＝イラク石油相

[バグダッド 10日 ロイター] - イラクのアブドルジャバル石油相は10日、石油輸出国機構（OPEC）加盟国とロシアなど非加盟産油国で構成する「OPECプラス」は3月会合で現行の減産協定を維持する見通しだが、その後、原油価格が上昇すればサウジアラビアが日量100万バレルの自主減産を停止する可能性が高いと述べた。

記者会見で、2021年の原油価格は58―63ドルで推移すると想定。イラクの輸出量は平均で日量290万バレルになるとしたほか、クルド自治区がOPECプラスの減産協定を順守すれば、イラクの2月の産油量は平均で日量360万バレルになるとした。

また、全てが「正常」であればイランが石油市場に復帰する可能性があるとしたが、詳細は明らかにしなかった。

コスモエネルギー開発、アブダビで探鉱権取得

環境エネ・素材

+ フォローする

2021年2月10日 23:16



コスモエネルギーホールディングス傘下のコスモエネルギー開発は10日、アラブ首長国連邦のアブダビ首長国で、原油や天然ガスを探鉱する権利を落札したと発表した。今後、最長9年間をかけて埋蔵量などを探る。

落札したのは同国北部のアラビア湾内の鉱区で、面積は4865平方キロメートル。同社の子会社のアブダビ石油が保有する油田に隣接しており、今後、商業生産可能な原油やガスが発見された場合には、生産や貯蔵施設などを共同で活用していくことで、コストを抑えるという。

ウメト インフォメーション

2021年 2 月 11 日 担当 小松

コスモ石油社長に鈴木氏

2021年2月10日 19:00



◇コスモ石油

鈴木 康公氏（すずき・やすひろ）85年（昭60年）青学大理工卒、大協石油（現コスモエネルギーホールディングス）入社。18年コスモエネルギーホールディングス取締役常務執行役員、20年代表取締役常務執行役員。59歳

（4月1日就任。田中俊一社長は退任）



コスモ石油社長に鈴木康公氏

（人事・素材・エネルギー）コスモエネルギーホールディングス

2021年2月11日 2:00 [有料会員限定]



コスモエネルギーホールディングス

（4月1日）専務執行役員（常務執行役員）代表取締役植松孝之

執行役員、経営企画・境剛太

（6月24日）取締役、アブダッラー・ムハンマド・シャディード

同、井上龍子

同、浅井恵一

退任（代表取締役）鈴木康公

同（取締役）サーレハ・アル・マンスーリ

同（同）神野栄

引用記事

日経新聞

毎日新聞

化学工業日報

燃料油脂新聞

ウメト インフォメーション

2021年 2 月 11 日 担当 小松

(人事・住建・不動産) 日本道路

2021年2月11日 2:00 [有料会員限定]



日本道路

(4月1日、地名は支店長) 代表取締役兼執行役員副社長 (取締役兼専務執行役員)
生産技術本部長石井敏行

同兼執行役員副社長管理本部長 (同兼専務執行役員管理本部副本部長) 曾根豊次

取締役 (代表取締役兼執行役員副社長管理本部長) 清水知己

管理本部副本部長、執行役員人事・坂上彦太郎

生産技術本部生産企画 (執行役員北信越) 田中秀和

監査室長 (管理本部経理) 三浦武

業務リスク管理 (同総務) 佐久間一隆

管理本部総務、長田浩二

同経理、海保稔

四国、細田武志

北信越 (四国) 堀吉伸

(6月下旬) 取締役、執行役員経営企画・河西俊彦

顧問 (取締役経営企画担当) 清水知己

引用記事

日経新聞

毎日新聞

化学工業日報

燃料油脂新聞